



企業向け 能力開発セミナー のご案内

2023年11月～2024年3月実施分

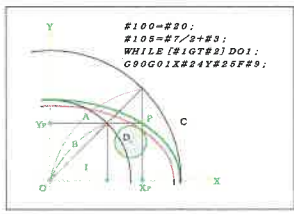

- 当校では学生への授業を行う一方、地域の産業界への支援の1つとして事業主及び事業主団体様への技術セミナーを実施しております。従業員の方への技能・技術力向上を図り、人材育成及び企業力強化の実現に向けて是非ご活用ください！！
 - 実施場所は、四国職業能力開発大学校（香川県丸亀市郡家町3202）です。
 - 掲載コースとは日程が合わない、または自社ニーズに合わせた研修を希望される場合は、日程・内容なども自由にカスタマイズできるオーダーメイドセミナーも実施可能ですのでお気軽にご相談ください。
 - コースによっては一部オンラインによるセミナーにも対応可能ですので、お気軽にご相談ください。
 - 受講申込につきましては冊子裏面の申込用紙よりお申込みください。(HPからもダウンロード可能です▶▶)
- 【連絡先】 援助計画課 0877-24-6298**




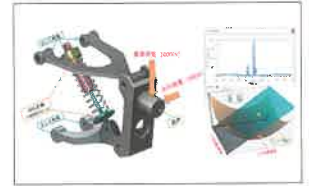
【電気・電子系】


PLCによるサーボモータ制御の実務		定員	10名
		受講料	9,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
3D110	11/16(木),17(金) [2日間]	各日9:00～16:00	
訓練内容	シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、最適化 (改善)、安全性向上に向けたサーボモータの運転実習を通して、サーボモータの運転制御の実務能力を習得します。 1. 位置決めについて 2. 1軸制御実習 3. 2軸制御実習 4. ターンテーブルの制御		
対象者	PLCプログラミング技術 (3D103又は3D104) を受講された方、または同等の知識のある方		
主な使用機器	PLC機器 (Qシリーズ)、位置決めユニット、直交ロボット、ターンテーブル	持参品	筆記用具
オススメポイント  サーボモータの原理や使用方法を学ぶ方にオススメ！			

【機械系】


カスタムマクロによるNCプログラミング技術 (マシニングセンタ編)		定員	10名
		受講料	11,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
3M014	11/11(土),18(土) [2日間]	各日9:00～17:00	
訓練内容	マシニングセンタを中心に、プログラム作成の効率化を目指して、業務の効率化に効果を発揮するカスタムプログラミング技術を習得します。 1. カスタムマクロ概論 2. 変数の種類 (ローカル変数、コモン変数、システム変数) 3. マクロの呼び出し方法 4. 各種演習問題 5. まとめ		
対象者	NC工作機械でプログラミング業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	マシニングセンタ (ロボドリル FANUC製)	持参品	筆記用具
受講者の声  より効率よく仕事ができるようになったと思います。			

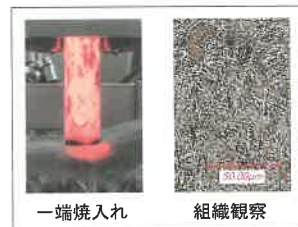
CAE構造解析を活用した寸法・形状最適化設計		定員	10名
		受講料	7,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
3M006	3/18(月),19(火) [2日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>最適化とは、設計者の知識や経験のみで設計変数（製品形状・寸法等）を決定するのではなく、制約条件を考慮しロバストな製品設計を行うことができる手法です。不経済な試行錯誤（設計、試作、試験等）を低減するために実験計画法やCAE、応答曲面法を使って設計変数の最適値を求めます。 【例】許容応力・変位以下で質量を最小化する、パーツの各寸法値を許容値内で求める】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 最適化の概要（問題の定式化、実験計画、応答曲面法等） 2. Excelによる数値最適化で基本原理を理解する 3. 3次元モデルによる最適化の要点（モデリング法、境界条件設定等） 4. 構造解析や機構解析、流体解析と連携した各種特性値の最適化 		
対象者	機械設計・開発・生産技術業務等に従事する方、もしくはこれから従事しようとする方（CADが初めての方でも、操作方法から設計手法まで学んでいただけます。）		
主な使用機器	Excel、統計解析ソフト、3次元CAD・CAEソフト	持参品	筆記用具
オススメポイント  設計・試作・試験の試行錯誤によるコストと時間を削減。			



マシニングセンタ加工技術		定員	10名
		受講料	13,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
3M012	3/5(火),6(水),7(木) [3日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>加工実習を通して、工具・取付け具・ワーク座標系等に関する知識と実際の段取り作業のポイントや実機でのプログラミング、加工条件の確認を行い、MC加工に必要な技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. MC段取り（座標系設定と工具の設定） 2. 各オフセットに関する知識 3. プログラミング実習課題 4. 加工課題実習（実機によるプログラムチェック、実加工及び測定・評価） 5. まとめ 		
対象者	マシニングセンタによる機械加工に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	マシニングセンタ (DMG/MORI NVX5100 II/40)	持参品	作業着、作業靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具、関数電卓
備考	3M011「マシニングセンタプログラミング技術」を受講された方、または同等の知識・技能をお持ちの方が望ましいです。		
受講者の声  これからの作業と今まで行っていた機械加工の作業に対する考え方が変わりました。			







鉄鋼材料の熱処理技術		定員	10名
		受講料	11,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
3M023	3/18(月),19(火) [2日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>鉄鋼材料の一般熱処理（焼入れ、戻し、ならし、なまし）の原理と方法、鉄鋼材料の分類と熱処理特性、各種表面硬化法の概要について、実習を通して習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鉄鋼材料の基礎 2. 鉄鋼材料の一般熱処理 3. 表面硬化法の概要 4. 熱処理作業・評価実習 5. 熱処理欠陥の原因と対策 		
対象者	機械設計・各種熱処理・生産技術業務に従事する技術者、もしくはこれから従事しようとする方		
主な使用機器	電気炉、マイクロスコープ、硬さ試験機	持参品	筆記用具、関数電卓、作業着（上着のみで可）
受講者の声  ずっとわからなかった平衡状態図が良く理解できた。			

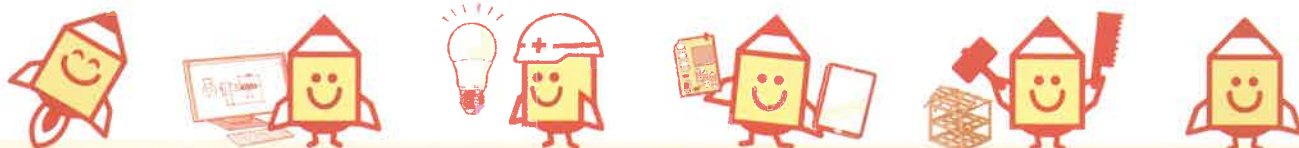


一端焼入れ

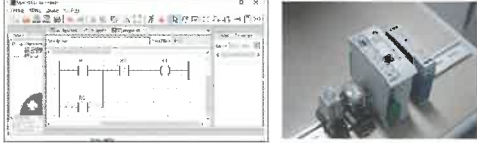
組織観察

超音波探傷技術による欠陥評価		定員	6名
		受講料	30,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
3M020	1/11(木),12(金),15(月) [3日間]	各日9:00~17:00	
3M021	1/16(火),17(水),18(木) [3日間]		
訓練内容	<p>機械・精密測定／機械検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 超音波探傷試験理論 2. 垂直探傷、斜角探傷、超音波厚さ測定 3. 欠陥の評価 4. 関連規格 <p>※3M020、021はセットで受講してください。</p>		
対象者	溶接・検査作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	デジタル超音波探傷器 (USM35XJE)	持参品	筆記用具、関数電卓、テキスト (各自で用意)
備考	テキストについては各自でご用意いただきます。(セミナー料金にテキスト代は含まれません) 受付時に詳細をご案内します。		
受講者の声	 UT検査の操作方法について習得できました。		


生産現場の機械保全技術		定員	10名
		受講料	7,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
3M022	3/18(月),19(火) [2日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>機械保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を通して、機械を構成する部品の損傷およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保全活動の概要 2. 日常保全、5S 3. 締結要素に関する保全、ボルトの強度区分、ねじの締め付け、トルクの管理 4. 伝達系要素に関する保全 (Vベルトの張り方) 		
対象者	生産現場の機械保全作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	一般的な工具類、トルクレンチ	持参品	筆記用具、作業着
オススメポイント	 機械保全に係る工具手法、締結等を学ぶことができます。		




【電子情報系】

New マイコンによるシーケンス制御技術 (OpenPLC編)		定員	10名
		受講料	11,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
3D009	11/15(水),16(木),17(金) [3日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>生産現場のデジタル化が急速に進んでいます。生産設備の制御装置として使用されるPLCにも、ネットワークの接続やデータベースへのアクセス機能など高機能化が求められています。最近では、マイコンをベースとした、オープンソースによるPLCシステムがあります。ラダー言語によりプログラムを作成することが可能です。</p> <p>オープンソースなシステムと安価なハードウェアを組み合わせることにより、シーケンス制御の学習や小規模な制御システムの実現が容易になります。</p> <p>本セミナーでは、OpenPLCとマイコンをベースとしたPLC装置を使用し、シーケンス制御を実現する方法について学んでいただきます。</p> <p>1. 組込みマイコンとPLC 2. インタフェース回路 3. OpenPLCのインストール 4. ラダー言語によるプログラミング 5. デバッグ機能 6. 負荷装置との接続 7. 応用課題</p>		
対象者	制御システム設計業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	パソコン、マイコンPLC	持参品	筆記用具
オススメポイント	 <p>マイコンに、フォトプラなどのインタフェース回路を接続し、ラダー図を使いシーケンス制御をおこないます。安価なシステムです。教育用として使用することも可能です。</p>		

DX対応コース

クラウドを利用した組込みマイコン活用技術		定員	10名
		受講料	11,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
3D012	11/16(木),17(金) [2日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>IoTによるモニタリングシステムにおいては、センサにより物理世界の情報（温度、明るさ等）を取得した後は、サーバ上にそれらのデータを集約し可視化します。また必要に応じてスマートフォン等のデバイスへ通知を行います。遠隔地や複数拠点からのセンサ情報を可視化・通知を行う為にはクラウドサービスの利用が近道です。</p> <p>そこで、本講座ではAWS及びM5Stackを用いて、通知と可視化をテーマにしたIoTモニタリングシステムを開発します。</p> <p>1. マイコン及びM5Stackの概要 2. 開発環境について 3. マイコンプログラミング 4. AWSを用いた実習 5. 応用課題 (IoTモニタリングシステム)</p>		
対象者	IoTシステムの開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	PC、M5Stack、各種センサ等	持参品	筆記用具
オススメポイント	 <p>プロトタイピングを目的に、クラウドサービスを活用することで、社外・屋外からでもアクセス可能なIoTシステムの構築を目指します。</p>		

DX対応コース

パソコンによる計測制御システム技術		定員	10名
		受講料	12,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
3D026	11/25(土),12/2(土) [2日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>マイコン制御設計/パソコン制御設計 (各種制御含む) の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けたパソコンによる計測制御実習を通して自動計測システムの構築技法を習得します。</p> <p>1. パソコンによる自動計測の概要 2. LabVIEWを利用した入出力 3. GUI操作パネル 4. ファイル入出力 5. グラフ描画 6. DCモータ制御 7. 動作検証</p>		
対象者	制御システム開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	LabVIEW、NImyRIO、各種センサ・アクチュエーター	持参品	筆記用具
備考	LabVIEWを利用した計測制御について実習します。LabVIEW経験は問いません。		
オススメポイント	 <p>LabVIEWを利用するとできることを実習していただきます。</p>		

※DX対応コースとは、第4次産業革命の進展に伴う技術要素等を活用し、課題解決に取り組むことができる技術者の育成を目的としたセミナーコースです。

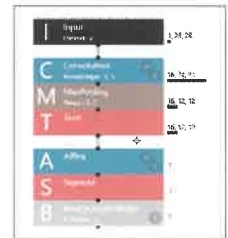
DX対応コース

IoTセンサシステム構築技術 (IoT技術導入編)		定員	10名
		受講料	13,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
3D041	12/7(木),8(金) [2日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>IoT (Internet of Things) は、商業施設や生産現場において、さまざまなセンサを使用し、その情報をリアルタイムに収集することのできる技術です。重さを測ることにより陳列商品の売れ行きを計測したり、音や振動を計測することにより生産設備の故障や稼働状況を調べることができます。</p> <p>本セミナーでは、製品化されたセンサモジュールを使用し、ノンコードによるマイコンのプログラミングツール、ノンコードによる可視化ツールを使用し、IoTの仕組みを理解しつつ、手早く簡単にIoTシステムを構築することを目標に、ワークショップ形式の実習をおこないながら導入に必要な技術を学びます。</p> <p>ノンコード環境を使用するため、プログラム言語や電子回路などの事前知識を必要としません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種センサの動作原理と特性 2. センサ信号用インタフェース回路 3. 無線内蔵マイコン概要 4. データ取得・送信プログラム 5. データの可視化ツールの紹介 		
対象者	センサを活用した計測・制御システムの設計に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	パソコン、M5マイコン、各種センサ	持参品	筆記用具
オススメポイント	👉 専門性や職種を問わず、IoTシステムを学んでいただけるコースです。		

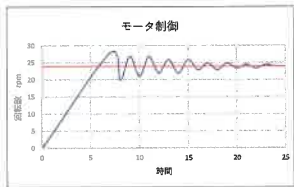


DX対応コース


AIによる一般データ分類システムの構築 (AI技術導入編)		定員	10名
		受講料	12,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
3D042	1/10(水),11(木),12(金) [3日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	<p>AI (Artificial Intelligence) は、データを統計的に分析することが難しい場面に力を発揮します。基本的には、データの2分類、多分類、回帰などの問題に対応できます。また、良品の画像情報だけを学習し不良品を判別するようなこともできます。まずは、AIを実際に使っていただき、その概要を理解していただき、どのような使い方ができるのかを考えていただくことが、デジタル化に対応するためには重要です。</p> <p>本セミナーでは、ノンコードでニューラルネットワークを構築することのできるツールを使用し、広く公開されているデータセットや、実験用に製作された、店舗などの空気環境、モータの振動データ実験装置などから実際に計測されたデータを用い、ワークショップ形式の実習をおこないながら、AI技術の導入に必要な技術を学んでいただきます。ノンコード環境を使用するため、プログラム言語などの事前知識を必要としません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. AIの概要 2. AIツールの使い方 3. データセットを使用したAI 4. 収集されたデータを使用したAI 5. 画像のAI処理 6. 応用課題 		
対象者	システム開発・設計に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	パソコン	持参品	筆記用具
オススメポイント	👉 専門性や職種を問わず、IoTシステムを学んでいただけるコースです。実際にデータを収集し、そのデータをAIにより分類します。		




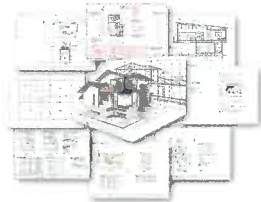

※DX対応コースとは、第4次産業革命の進展に伴う技術要素等を活用し、課題解決に取り組むことができる技術者の育成を目的としたセミナーコースです。

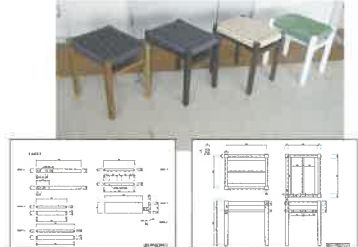

倒立振子のPID制御		定員	10名
		受講料	16,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
3D027	1/13(土),20(土),27(土) [3日間]	各日9:30~16:30	
訓練内容	メカトロニクス設計（ロボット含む）の制御プログラム作成実習を通して、マイコン実装ロボットの制御理論、制御方法を習得します。 1. 制御ボードシステムの概要 2. モータ制御 3. センサ回路 4. 信号処理 5. 倒立振子の制御理論とシミュレーション 6. テストプログラムの作成 7. ロボット制御プログラム		
対象者	精密位置決め業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	PC、MATLAB/Simulink、LabVIEW、LEGOmindstormsNXT・EV3、マイコン、ジャイロセンサ、加速度センサ、DC・サーボモータ	持参品	筆記用具
備考	倒立振子の題材には、回転型倒立振子、2輪型倒立振子の予定		
オススメポイント	👉 モデルベース、制御プログラム、倒立振子のタイプなど内容は幅広いですが、ご要望を伺いながら進めていきます。		



【居住系】

実践建築設計3次元CAD技術 (プレゼン総合編)		オンライン訓練コース		定員	10名
				受講料	9,500円/名
コース番号	日程	実施時間			
3H003	11/16(木),17(金) [2日間]	各日9:00~16:00			
訓練内容	設計及び設計図書作成の作業効率化をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元の設計手法や、各種建築図面・パースの作成方法について習得します。 1. アーキトレンドによる設計概要、構想とエスキス 2. アーキトレンドによる基本設計図書の作成 3. アーキトレンドによるパース作成、プレゼンテーション方法				
対象者	建築意匠設計業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
主な使用機器	CADソフトウェア (ARCHITREND ZERO)		持参品	筆記用具	
備考	※本コースは講師がオンラインで講義を行います。受講者の方はご来校ください。				
受講者の声	👉 不明な点などを講師の方に質問できるので、問題や課題がすぐに解決でき、操作方法・入力方法の理解が深まりました。				

実践建築設計3次元CAD技術 (パース表現編)		定員	10名
		受講料	8,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
3H004	12/7(木),8(金) [2日間]	各日9:00~16:00	
訓練内容	建築設計業務における3DCAD作成及びプレゼン等の高付加価値をめざして、さまざまなペイント表現におけるレンダリング編集による作成技法を習得します。 1. 3DCADによる設計およびプレゼン概要 2. ピラネージによる3Dペイントレンダリング概要 ・スタイルライブラリ ・テクスチャマッピング その他 3. レンダリング編集 4. さまざまなペイント表現による作成事例 5. 作成演習		
対象者	建築意匠設計業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	3Dレンダリング (ピラネージ)、3DCAD		持参品 筆記用具
受講者の声	👉 レンダリング専用ソフトの良さがわかりました。プレゼンのレベルも上がりました。		

木造住宅の構造安定性能設計技術 (性能表示)		オンライン訓練コース		定員	10名
				受講料	9,500円/名
コース番号	日程		実施時間		
3H006	1/25(木),26(金) [2日間]		各日9:00~16:00		
訓練内容	<p>木造住宅の計画・設計における問題解決と、業務改善品質向上をめざして、木造住宅のための性能表示に対応した設計・計画手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アーキトレンドによる計画・設計基本 2. アーキトレンドによる構造の安定に関する検討 3. アーキトレンドによる外皮性能に関する検討 				
対象者	木造住宅の設計・施工・監理・検査業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
主な使用機器	CADソフトウェア (ARCHITREND ZERO)		持参品	筆記用具	
備考	※本コースは講師がオンラインで講義を行います。受講者の方はお来校ください。				
受講者の声	 省エネ関連の申請作業がスムーズになると思う。手探りの内容が質問できたのでスッキリしました。				

木材加工技術における問題解決法と品質の向上		定員	10名
		受講料	13,000円/名
コース番号	日程		実施時間
3H011	11/12(日),19(日),26(日) [3日間]		各日9:00~16:00
訓練内容	<p>課題製作を通して、木材加工における技術向上を目指し、実践的活用手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 (木材の性質、道具の特徴) 2. 図面読解 (加工図面の読解、部品表、部品図) 3. 木工の基本作業 4. 課題 (スツール) の製作実習 (墨付け、仕口加工、組立、表面仕上げ) 5. 工作技術・技能と問題点の抽出と問題解決 6. 品質向上のための手法 		
			
対象者	木工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	工具等一式		持参品 筆記用具
受講者の声	 新たに木造加工へ挑戦したいと思っており、いい経験になりました。		

New 建築測量実践技術		定員	10名
		受講料	18,000円/名
コース番号	日程		実施時間
3H012	11/11(土),18(土),25(土),12/2(土) [4日間]		各日9:00~16:00
訓練内容	<p>建築測量の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた測量機器を用いた実践的な建築測量の技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 測量機器の概要 2. 敷地測量 (水準・角・距離・平板測量) 3. 測量実習 		
			
対象者	建設業の建築測量等業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	レベル、セオドライト、平板		持参品 筆記用具、電卓、作業着
オススメポイント	 新設コース！お申し込みお待ちしております。		

令和5年度 能力開発セミナー受講申込書

四国職業能力開発大学校セミナー担当係 宛

FAX 0877-24-6291

オンラインコースをお申込の方は、以下をご確認ください。

通信の方法による在職者訓練利用規約に同意します。

※同意される場合は、に✓をご記入ください。



利用規約は左記2次元コード読み取りまたは下記URLからご確認ください。

※必ず「通信の方法による在職者訓練 利用規約」をお読みください。

https://www.apc.jeed.go.jp/online_kiyaku/01.pdf

次の能力開発セミナーを受講したいので申し込みます。

コース番号	コース名	ふりがな 受講者名	性別	生年月日 (西暦)	所属部署	就業状況※1 (該当に○印)	備考
		男・女	月 年 日生		1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	
		男・女	月 年 日生		1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	
		男・女	月 年 日生		1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	
		男・女	月 年 日生		1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	
		男・女	月 年 日生		1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	

会社名				事業所名	(営業所名・支店名・工場名など)		
所在地	〒 -			業種	(総合工事業、設備工事業、金属製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、各種商品小売業、情報サービス業など)		
				所属団体名			
従業員数	<input type="checkbox"/> 1~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100人~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上						
申込担当者名	所属部署			TEL			
				FAX			
				eメール			
書類送付先及び宛名	1.会社宛て(※2)		2.個人宛て				
連絡先	1.会社		2.現住所				

個人でお申し込みの場合のみ必ず記入してください。

現住所	〒 -			TEL			
				eメール			

(注意事項)

申込書を送付いただいた後、必ず当校より電話もしくはメールにて受領のご連絡をします。

3営業日以内に当校から連絡がない場合は、受付できておりませんのでご了解ください。

問い合わせ先： 援助計画課 (Tel:0877-24-6298)

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員等が該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※2 書類送付先及び宛名について「1.会社宛て」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

- お申込み後の変更・取消は、原則セミナー開講日の8日前(土日祝日に当たる場合はその前日)の17時まで受け付けます。それ以降につきましては、受講料を負担して頂きますのでご了承下さい。
- 生年月日は、セミナー修了証書の発行の際に必要となりますので必ず記入してください。

◎ 保有個人情報保護について

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。

希望する 希望しない

施設 処理欄	入 力		振 込		備 考		下期
-----------	--------	--	--------	--	--------	--	----